



お年寄りのための防犯対策（住宅編）

今、高齢者が

狙われている！



上映時間

16 分

制作意図

ここ数年、犯罪件数は著しく増加し、悪質化しています。そして社会が高齢化に向かって移行している中、その犯罪状況も大きく変化しています。とくに「おれおれ詐欺」や「年金詐欺」「ひったくり」に「強盗」など、お年寄りが犯罪の格好のターゲットとされています。お年寄りの体力的弱さ、判断力の低下につけ込んだ犯罪が増えてきているのが現状なのです。

こういったお年寄りを狙う悪質な犯罪被害にあわないためには、どうしたらいいのでしょうか？

毎日の生活の中から、もう一度振り返ってみることが大切です。

何よりも、お年寄りを守るのは、お年寄り自身でもあるのです。

作品の内容

○住宅の手入れと防犯

【こうした家を狙っている】

- ・広い自分の持ち家に老夫婦だけで暮らしている。
- ・外から見て分かる程に屋根や外壁が傷んでいる。
(広すぎる家の維持や保守をついおざなりになってしまいがち)

【こうした被害にあう《悪質リフォーム》】

- ・家が傷んでいて地震や台風の時に危険だと脅して無料診断をすと言い、家に上がりこんで危険だと騒ぎ立てる。その後いい加減な工事をしたり、また代金の初回分だけを受け取って工事もせずに消えてしまう。
- ・あらかじめ用意したシロアリを見せて、高額なシロアリ駆除料を請求する。など

【防犯対策1】

- ・業者に共通するのは、飛び込みで「無料」「格安」という言葉を巧に使用し、もっともな事をいうのです。あまい言葉にだまされてはいけません。本当に工事が必要であれば、複数の業者から見積りを取り、その日に決めずに家族と相談する。実際に工事した家を見せてもらったり、業者の会社を訪問することが大切です。

○住まいのガードを固める（環境）

【こうした家を狙っている】

- ・通りから玄関ドアが見通せない。
- ・高い石塀やブロック塀で玄関先や庭を見通せない。
- ・家の裏の伸びすぎた庭木や物置、ビールケースや木箱などがある。

- ・カーテンが薄く、夜間には室内が透けて見える。
 - ・浴室の人影が見え過ぎている。
- 【こうした被害にあう《空き巣・強盗》】
- ・通りから玄関が見通せないと、通りかかった人や近所の人に気づかれずに侵入しやすい。
 - ・人が隠れやすいものや踏み台になるものがあると侵入しやすい。
 - ・夜間の室内の行動が把握できる。

【防犯対策2】

- ・塀で玄関先や庭を見えなくし過ぎない。
- ・裏にある足場になりそうなものを出来るだけ少なくする。
- ・夜間は外から室内が見えないようにする。

○住まいのガードを固める（習慣）

【防犯対策3】

- ・近所に出かける時にも必ず鍵をかける。
- ・鍵を家の周辺に隠す習慣をやめる。
- ・玄関ドアや窓に2つ以上の鍵をつける。

○もし、侵入されたら（寝室）

【こうした被害にあう《強盗・窃盗》】

- ・最近の窃盗犯は見つかっても逃げて行きません。容赦なく襲ってくる傾向にあります。「誰だろう？何だろう？」と確認に行くという行動はとても危険です。まず室外に逃げ出すこと。
- ・室内で電話をかけ、助けを呼ぶことも危険です。相手が刃物などを持っているかもしれません。安全な場所に移動してから、110番通報する。身を守ることが最優先です。

【防犯対策4】

- ・センサーライトやブザーなどの防犯機器を設置する。
- ・番犬として犬を飼うのも有効です。

○犯罪に強い家と地域

【防犯対策5】

- ・玄関や庭が見通せるように手入れをし、使っていない部屋の雨戸も開け閉めする。門灯や玄関灯は、朝になったら消す。きちんと生活して隙がないことをアピールする。
- ・自分の家を不審者が物色しているのを見たら、近所の方は心配してくれるでしょうか？近所の人たちと互いに心配し合える親しい関係を持つことが防犯に役立つのです。

◇関連作品◇

「おれおれ詐欺 撃退法」

ビデオ・DVD 上映時間15分

「ここが危ない！振り込め詐欺」

ビデオ・DVD 上映時間17分

有限会社 **博映商事**

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp